

第13回 生物多様性シンポジウム

検証! 生物多様性の危機!

……外来種問題を洗いなおす



地球規模で生物多様性の危機が叫ばれている中、我が国では2008年に「生物多様性基本法」が成立、これに基づいて「生物多様性国家戦略2010」が策定され、地方公共団体の「生物多様性地域戦略」の策定が努力義務とされました。現在、全国35都道府県で策定済み、県内では新潟市および佐渡市で策定されましたが、新潟県ではまだ策定に至っていません。

生物多様性保全の障害となる外来種対策については、2005年に「外来生物法」が施行されて10年が経過、2015年には新たに「生態系被害防止外来種リスト」が公表されました。

これによって我が国の環境政策がどう変わるのか、今、私たちにどのような行動が求められているのか、改めて考えてみたいと思います。

- ◆ 期 日 **2016年3月5日(土)～6日(日)**
- ◆ 会 場 **巻農村環境改善センター**
新潟市西蒲区福井3975-1 電話:0256-72-8848
- ◆ 日 程
 - 9:30～ 受付 ・参加費 500円 (学生無料)
昼食弁当受付(お茶付き700円)
 - 10:00～ 開会



10:20～ 基調講演

生物多様性地域戦略が目ざすもの

…県内の事例と今後の展望

新潟大学農学部生産環境科学科 関島恒夫氏

13:20～ パネルディスカッション 外来種問題 最前線

現場からのレポート

- ◆ 外来・園芸植物の植栽…「善意」の活動がもたらすもの
古澤 和子 氏 (環境カウンセラー)
- ◆ 次々持ち込まれる外来魚……水面下で密かに進行する置き換わり
樋口 正仁 (当会 副代表)
- ◆ 「外来種被害防止外来種リスト」から考える 今どきのペット事情
井上 信夫 (当会 事務局)



- 16:00 閉会 交流会参加者は会場移動
- 17:30～ 交流会 福井旧庄屋 佐藤家 (保存民家)

交流会参加費 2,500円 (学生1,000円)
 宿泊費(交流会参加費を含む) 5,000円 (学生3,000円)
 ※宿泊希望者は寝袋を持参ください(お持ちでない方はご相談下さい)

3月6日(日) エクスカーション 9:30 巻農村環境改善センター駐車場集合
 角田山麓(案内:藤田久氏)～上堰湯～佐湯 昼食前に解散予定

参加申込 2月29日(月)までに、申込用紙を下記事務局へお届け下さい

- ◆ 主 催 生物多様性保全ネットワーク新潟
- ◆ 共 催 矢垂くらぶ・NPO法人越の里山倶楽部・ナチュラルリストサロン山のともだち
- ◆ 後 援 全国ブラックバス防除市民ネットワーク・新潟県自然・環境保全連絡協議会
(予定) NPO法人新潟ワイルドライフリサーチ・新潟県自然観察指導員の会・にいがた市民環境会議



旧庄屋 佐藤家